仕様書

1　件名

防災備蓄倉庫（比治山公園）

2　規格等

⑴　本体規格

サイズ（柱外寸法）	床面積	参考品
幅　2,400㎜程度 奥行 2,400㎜程度 高さ 2,320㎜程度	6㎡程度	不二サッシ 防災倉庫 FSS-24

⑵　本体構造

区分	材質
屋根パネル	防災備蓄品を保管するに当たり、十分な強度を持つものであること。 屋根及び側面については、ステンレス製であること。 内装材については、不燃又は燃焼した場合にも有毒ガスが発生しない素材であること。
天井（内部）	
側面パネル	
床パネル	
出入口扉	開き戸（外開き）とし、施錠可能であること。

⑶　断熱性能

有り

⑷　鍵及び鍵収納箱

鍵（５本）	施設名称（例：「比治山公園　備蓄倉庫」）を記載したネームプレートを取り付けること。
鍵収納箱	倉庫の外壁に固定し、一体となっていること。 鍵、ダイヤルキー及び地震動感知により、開錠可能であること。

⑸　名入れ

倉庫正面に、「広島市防災備蓄倉庫」と紺色のカッティングシート（１５ｃｍ×１５ｃｍ文字、可能な限り耐久性のある材質を使用すること。）により表示すること。

⑹　基礎・転倒防止

ア　土中（アスファルト・コンクリートタイル等を含む）に基礎・アンカーをメーカーの推奨する内容で設置すること。その他についてもメーカーの推奨する内容で行うものとし、詳細な設置方法は、契約締結後に発注者と協議のうえ決定すること。

イ　倉庫底部は地盤面から10㎝以上の高さとなるように設置すること。

ウ　設置場所へ本体を設置する際、必要に応じて事前に整地及び支障物の撤去を行うこと。

エ　本体が水平となるよう調整し、設置すること。

オ　コンクリート基礎ブロック埋設部以外の掘削部は、現行の地表面処理状況に基づき復旧すること。

カ　掘削の際地下埋設物等へ配慮すること。

キ　本体の設置場所は、別紙を基本とするが、急遽変更となった場合もこれに応ずること。

⑺　各種関係手続

防火地域又は準防火地域に倉庫を設置する場合にあっては、倉庫の設置が、建築基準法の規定に適合していることが確認できる書類を、設置の１か月前までに、本市に提出すること。

3　納入（設置）場所

比治山公園（詳細は別紙のとおり。）

※　2⑷の鍵については、本市災害予防課に納入すること。

4　納入期限

令和９年３月３１日（水曜日）

5　提出書類

2⑺のほか、下記の書類を各１部提出すること。

報告書（設置前、設置中及び設置後の状況写真など）、商品の仕様が分かる書類（図面や部品表など）、取扱説明書、保証書

6　検査

納入に当たっては良好な状態で納品し、本市職員の検査を受けること。検査の結果、不良箇所があった場合は、直ちに修理又は良品と取替えを行うこと。

7　保証期間等

保証期間は、引き渡し後１年間とする。ただし、保証期間経過後でも受注者（又は製造者）側に起因する損壊及び通常の使用における不良箇所については、無償で修理するものとする。

8　その他

⑴　整地、樹木の剪定等及び2⑺の作成費用は、全て受注者の負担によるものとする。

⑵　作業に当たっては、建築基準法等関係法令を遵守すること。

⑶　作業においては、施設の業務その他に支障のないよう配慮すること。

⑷　その他不明な点は発注者と協議のうえ適正を図るものとする。

別紙



位置図



詳細図